

東郷元帥記念公園 第9回協議会 議事要旨

1. 開会(区)
2. 挨拶(区:環境まちづくり部部长)
3. 会長の挨拶
4. 議事
 - (1) 議事要旨について(区)
 - (2) 東郷元帥記念公園の改修について(コンサル)
 - (3) 意見交換
5. その他(区)
6. 閉会(区)

<意見交換>

会長

・ライオン像はどこに置くんだということをやっていないが、どうか。

事務局

・下段のライオン像について、配置としては今現在検討している。

会長

・それなりに親しまれているので、排除するという話ではない。次回には配置案を聞く。固定するか、固定しないほうが良いか。危なくなければ動いていても良い。

委員

- ・子どもたちは、階段を上り下りして登下校する子もいるし、東郷坂のほうに出るスロープを使う子もいる。そう考えると、下段のウッドデッキのスロープのところの照明がどうなのかなど。
- ・ちよくるの置き場所について、現在学園通りの入り口のすぐわきに置いてあるかと思うが、その横、トイレ方向の空間というのは何か設置されるのか。それとも空間がある状態なのか。

事務局

- ・照明柱について、照らされているところに向かって方向性を持つ照明柱を採用する予定。
- ・ちよくるの今の台数と、公園に来る方が自転車を止められるスペースを確保している。入れ替えることは可能。確かにトイレ側に寄せたほうが、公園の利用は良くなる。ちよくるが使いやすいかは不明。

会長

- ・照明について、階段の上下や入り口については照明柱で明るくしたいというような計画になっているということ。
- ・自転車のほうは、ちよくるを優先するのか、利用者の自分のものを止めさせるのかという、なかなか難しい選択。

千代田区関係者

・ちよくる自体は単に置いてあるだけなので、いつでもすぐに動かせる。

会長

・区として動かすかどうか。固定で使い勝手が悪かったらどうしようかという時に割と柔軟に対応できるということ。

それは少し検討していただく。

委員

- ・東郷坂から公園に入るところについて、現在は街路灯がついているが、どういう格好で照明するのか。

事務局

- ・植栽帯の所に、背の高いポール状のものを置き、デッキ側を照らすことを想定している。

委員

- ・歩いている人の足元はどういうふうになるのか。

会長

- ・照明については、この段階で終わりではなくて、実際に設計して、どういう灯具をつけるかということに関しては、照度分布とって計算をすることが当然出てくる。次回は分布図も是非つけていただいて、このぐらいで大丈夫だということを検証したい。

委員

- ・下段のトイレにも幼児用の便座をつけていただくと、小さなお子さんは上に行かなくても、下のトイレを使える。
- ・遊具について、小学生などが使うような葉っぱ型のうんていは、葉っぱ型ではなくても、普通のもので、熱くならないもので大丈夫だと思う。そんなにかたちはこだわらなくても普通のものでも楽しく遊べる。
- ・ターザンロープの代わりなものについて、こちらは、スタート地点ゴール地点がなくて、ぐるぐるずっと回りっぱなしのものなのか、一回歯止めみたいなものがある、行ったり来たりするものなのか。今現在のものは、一直線で行ったり来たりするもの。
- ・子ども用プールの噴水と水飲み場のところについて、形としては和泉公園のようなかたちということだったが、どのようなかたちの噴水になるのか。

事務局

- ・トイレについては、男子も女子も、障害者のところもすべて親子蓋を1か所設けられるようにしていきたい。
- ・ラダーについては、奇をてらったものよりも基本的な形のラダーということで検討する。暑さ対策にもなって、グリップも、ラバーグリップで熱くならないという施設なので、そちらのほうをぜひ検討していきたい。
- ・ターザンロープについては、まっすぐ行くものも含めて、もう一度レイアウト等合わせて検討させていただきたい。
- ・現段階では、地面から出る噴水のものと同じエリアの中を想定している。確かに仰る通り、子どもさんの利用を考えると、あまりバッチェングしないほうが良いと考えるので、分離する方向で検討したい。

会長

- ・基本的にはその噴水で遊ぶ子と、水飲み、水道を使う子を交錯しないようにということは前提にして、少し検討していただく。
- ・ターザンロープは、一方通行型も考えたほうが良い。同じところに帰ってくるのは効率的なだけでつまらない。

委員

- ・横に振られちゃうので、まっすぐなほうが安全。

会長

- ・まずは一方通行の既成品を探していただく。

委員

- ・下段について、現状の広場と同じ大きさなのか。麴町保育園で動物村というのをやっており、それを開催できる広さがあるのか。それが開催できないというか、狭くなってしまうと非常に厳しいかなという点。
(動物村:平成 28 年 11 月 12 日(土)10~12 時・13~14 時開催)
- ・上段の遊具について、現在ある滑り台の前に、ロケット滑り台というのがあり、非常に子どもたちはそのロケット滑り台というので、結構親しみを持っていたイメージがある。子どもたちからすると、非常にどうなのかなというふうに感じてしまった。
- ・滑り台と崖を上るような部分があるような遊具があり、子どもたちの視点からするとどうなのかなと感じた。

事務局

- ・下段の広場の大きさについて、現状とほぼ近い広さになっている。ただ、先ほどおっしゃられた開催の規模は把握できていないので、再度確認する。

会長

- ・遊具について、子どもたちにとっては退屈ではないかと。もう少し冒険心を煽るようなものが良いんじゃないかという話。そういう少しスリリングなものに関して検討する余地はあるか。

事務局

- ・改めて検討したい。小さいお子さんが同じようなことをやりたいよという中では、そういったことを踏まえて似たようなかたちにはなってしまうので、工夫はできるということ。そのあたりは、検討したい。

委員

- ・子どもたちは、今崖の所でも、6 歳からだが、僕が見ていると 3 歳くらいの子が登っている。もっと小さい子が登っていたりする。なので、遊具を分けてやるという感じがしている。

委員

- ・遊具について、シンプルなもので、ここ登れたから次こっち行こうっていう感じにできるものがあったら良い。

会長

- ・最近のパッケージ型遊具はあまりどうかと。次回に選ぶ段階からご意見いただきたい。上段の工事は後か。

事務局

- ・一括で発注するものの、部分的に施工していくことになると思う。

会長

- ・そういう余裕があれば、少しそれを検討する時間もあるだろうと思う。

委員

- ・下段のウッドデッキがすごく広がって、子どもさんが遊ぶ場所が狭くなっているように感じる。

事務局

- ・この線が今の線と極端に違うということは無く、ほぼ同じくらいの位置にある。

委員

- ・今の水道の施設の建物はもう無くなるのか。

会長

- ・千代田区ではいじれない施設なので、残念ながら動かさない。
(模型を囲んで確認)

委員

- ・子供用プールについて、入って行って出られる場所を少し区切っていただきたい。

会長

- ・イメージはどのくらいの高さか。

委員

- ・大人を見通しているくらいで良いと思う。柵よりちょっと大きいくらい。子どもが着替えても隠れるくらいのも。

委員

- ・ここから先は違う空間だよって分かれば。

会長

- ・1mか1.1m、ちょっと。

委員

- ・あれば有難い。

委員

- ・遊具について、築山はシンプルな遊具で良いアイデアだと思う。転ぶことを考えて、ラバーみたいなのが良い。

会長

- ・土ではなくてラバーで全部囲うという？

委員

- ・コンクリートではないものを。
・幼児用の遊具が、出入口がいっぱいある等、今よりもレベルが高くなっている。

委員

- ・集団で見るのは、厳しかったりする。出て入ってと、シンプルのほうが有難い。住民の方が遊ぶのはどうなのか
なっているのはある。児童用は立派なもの、幼児用はよりシンプルにしてもらいたい。

会長

- ・今は真ん中に集まっているが、もっと緩いやつとレベルが高いやつに少し分けたほうが良いという話。

委員

- ・それか何か、滑り台は滑り台だけ、吊り橋だけとか、そういうのにはできないのか。

会長

- ・それをやると一個一個安全距離をとるという話になる。

事務局

- ・一つずつの安全距離は2mと、全部取っていかなくてはならなくなる。

会長

- ・それは検討したい。

事務局

- ・フェンスについて、イメージとしては夏場はそういうものがあつたほうが良いというイメージで良いか。今のイメージでは段差が無いかたちで、フラットにはなる。確かに夏場、お子さんたちが着替えるのに何も目隠しが無いというのはどうだろうと考える。ただし、夏場だけを考えると、例えば、引き抜き式のをやっておいて、その、夏場だけ囲えるようにしておけば、その他の季節は入りやすい。

委員

- ・高さ的になくても大丈夫。

事務局

- ・その辺も併せて検討したい。

委員

- ・小さい子がそこに行つてころんじゃうこともある。

委員

- ・車止めのイメージが分からない。

会長

- ・良くあるのはただ低いポールがあつて、自転車や車いすは入れるというもの。最近は自転車を通したくないとかつていうほうが強くなって、かえて仕様性が下がっている。
- ・最近のバギーは大きく、車いすに対応するとバギーのほうが大きかったりする。自転車も電動だと重かったりするからなかなかそう簡単にはいかない。

委員

- ・今現在、イチョウの木の幹に水飲み場が設置されていたが、あれはどうなるのか。

事務局

- ・今は設置しないつもりでいる。

会長

- ・あつたほうが良いので、検討する。良く見えて、邪魔にならないところに。

委員

- ・ウッドデッキはこんなに広く必要か。

会長

- ・スロープの勾配が決まっていて、これを取るとどうしてもこれだけの広さになる。

事務局

- ・現状の勾配が結構急で、基準に則るとどうしても延長が長くなってしまふ。

会長

- ・そこがこの設計で一番難しいところ。

委員

- ・今までも、九段幼稚園が、この花壇を幼稚園の花壇として借りさせていただいていた。

事務局

- ・今、私どもで考えているのが、あえて植栽を入れないで、柔らかい土だとかにしておいて。例えば九段幼稚園だけでなく代替園庭として集まっていたので、皆さんで代わる代わる植えていく。そういったものを今後運用で対応できるんじゃないかなという意味でこういうスペースを確保している。

会長

- ・是非場所を確保したい。

事務局

- ・番町学園通り側の扉が閉じられているスペースについて、以前は四番町保育園で芋ほりに使用していたと聞いている。現在も道路公園課管理の公園内ではあるが、結局カギで、扉は閉じている状態で、あまり使っていない。
- ・今回そういったものも整備して、活動できるスペースを作っていく予定。

委員

- ・さっきの遊具について、あれだけカラフルになると、色がすぐにはげちゃう。メンテはどのくらいやるのか。

事務局

- ・樹脂でやったほうが温度が上がりにくい。ぶつかった時も痛くない樹脂系のものにする。

委員

- ・それははげにくいかな。

事務局

- ・素材そのものが、例えば全部が青なので、色は落ちない。日差しの関係で劣化していくというのはある。

会長

- ・私も、作りこまれ過ぎていてつまらないっていうのはある。

委員

- ・パーゴラの下にどのくらいの人が入れるのか。

事務局

- ・パーゴラは5×5mで25㎡ある。中に2×2mのベンチがある。

委員

- ・ウッドデッキって難燃性って。。禁煙という話になっているが、やはり守らない人もいる。

事務局

- ・一応耐火処理も検討するが、防腐処理までを考えているという状況。

会長

- ・それは宿題にさせていただく。

委員

- ・杉材を使うと思うが、杉材よりもヒノキのほうが丈夫ではないか。

事務局

- ・それほど極端には変わらない。

委員

- ・日本家屋だったらまず柱ってヒノキで、スギは柱には使わない。

会長

- ・検討する。

事務局

- ・今回千代田区のカーボンオフセット制度の木を使うというご提案をさせていただいた。

会長

- ・材料の名前を聞いても分からないので、是非次回は、残り2つとかどんどん減らして、どういう材料なのかというサンプルをもう少し見せていただいたほうが良いと思う。現地で並べてみるというのものもある。

事務局

- ・報告事項について。今九段小の改築工事をやっている関係で、今この階段の中から学校側の敷地については仮囲いで囲っているが、公園の樹木が4本ほど残っている。イチョウは残す前提。入り口付近にソメイヨシノ、斜面にスダジイという3本の木があるが、特に桜に至っては非常にいたんでいる状況で、他の3本も完全に良い状態ではない。公園の一部ではあるが、学校の工事の中で、伐採を先行してやってもらおうということで、内部のほうで検討している。
- ・そのあと新しいソメイヨシノを入れていきたい。この入り口についてはソメイヨシノで、東郷公園全体としては一年間できる限り楽しめるようないろんな種類の桜を入れて行こうというふうに考えている。

会長

- ・遊具のところに日陰が無いと熱くなってしまうので、今あるユリノキに近い樹木を入れたいという話もあった。

委員

- ・ここにある井戸枠はどう考えているか。

事務局

- ・どう置くかというのは検討しているところ。事故につながっては元も子もない。

会長

- ・その置き方も少し、次回きちんとしたい。

委員

- ・このところに井戸のタンクはあるけど、あれは撤去されるのか。

事務局

- ・サビも来て老朽化しているので今回撤去する。

(元の席に戻る)

会長

・時間もなくなったのでまともに入りたい。

- ① 下段のちよくるの位置については、いったん奥側に置いて、入口に近い側に一般の自転車を置くということでスタートして、そのあと使い勝手が悪かったら、すぐ動かせると仰っているのでまたそこで検討する。
- ② 照明等については、どういう灯具を使うか、どの辺を照らすかという話があったので、次回きちんと検討して、この部分はこのくらいの明るさという、客観的な情報を示して、もう少し検討するということにしたい。
- ③ 下段のトイレについては、子ども用の親子便座をきちんとつけるということについて、ご要望いただき、その方向でいく。全部つけてもいいと思う。全部つけてどれでもいけるというほうがユニバーサルと思う。
- ④ 遊具にはたくさんご意見いただいた。大きくはもう少しシンプルにしたいという話。それから使い方が、小さい子にとってはレベルが上がったし、大きい子にとっては少しつまらないというご意見があったので、もう少しばらける方向で再検討ということで、これは宿題をいただいたということで理解している。うんてい、ターザンロープも含めて再検討する。
- ⑤ 上段のプールの噴水と水飲みの部分についてはまず利用者の方で、噴水が使えなくても水飲み場が使えるようにという話が1点。それから夏場に、お子さんが遊ぶ時に、際限なく走っていかないようにという、仕切りの機能みたいなもの、それから着替える時に少し恥ずかしくないようなかたちということ。これは脱着式や仮設も含めて検討させていただく。
- ⑥ 下段の現状の水飲み場については、どこかにその機能を復元するという事。
- ⑦ 井戸枠についてはもう一度検討する。
- ⑧ 車止めの所の大型のバギーや電動自転車が通りやすくしてほしいということ。バイクを通したくないというのはあるが、そこは緩和する方向でということ。確かに最近はそういうのが多いので、それをやっていただく。
- ⑨ デッキの難燃性、燃えるかどうかということに関しては、これは宿題ということ。
- ⑩ 二七通り口の電話ボックスについては、役所のほうで移設するのかどうか検討していただく。

委員

・公衆電話は災害の時に優先になり、携帯は使えなくなる。

会長

- ・公衆電話は入れる場所を検討する。
- ・一番検討がいる宿題は遊具関係。メーカーのカタログから選ぶのではなく、もう少し考えましょうということ。
- ・次回は木材や舗装の素材のサンプルをお持ちする。スギとかヒノキとかってものを検討して、サンプルを含めてお持ちする。こういうものですよと実感していただく。
- ・これは宿題ではないが、花を植えるところについては、大階段の脇にあるということをご説明を追加させていただいた。
- ・もう少し詰めたものを次回にご紹介するということになる。
- ・特に今回、お子さんの利用については我々が分からないところをだいたいご指摘いただいたので、それをもとに検討させていただければ。
- ・報告事項でアダプト制度の話があった。これが欲しいと言って作ってもらうのはとても大事だが、そのあと使いこなしていくということについては、もちろん遊具を使うとかいうこと、花見をすとかってこと以外にも是非、地元のほうでもこの公園を大事にするということについては、継続的に検討していただければ。ほかの千代田区内の公園でもやっているの、地元のほうでの引き受け方というのも検討していただければ。

<次回日程について>

事務局

・2月15日の18時30分とする。

閉会

以 上